

竹林での試験を開始

4月9日、綾部市鍛冶屋町で竹林放牧試験の調査を開始したところ、数は少ないもののタケノコが発筍（はつじゅん）していました。

15日には、地元の自治会がレンタカウ2頭の放牧を開始したところ、美味しそうにタケノコを採食していました。

今年も採食率等の調査を行い、3年間で得られたデータにより荒廃竹林拡大防止対策を検討します。

なお、試験とは別に舞鶴市の2地区でもレンタカウの放牧が開始されました。



里山と竹林の荒廃防止を担う放牧牛たち（綾部）



多くの人に迎えられたレンタカウ（舞鶴）